

令和3年度

# 長崎県学力調査

## 小学校第5学年 国語

### 注意

- 1 先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから12ページまであります。
- 3 答えは、すべてかい答用紙に書きましょう。
- 4 印刷がはつきりしなくて読めない場合は、静かに手をあげてください。ただし、問題の内容に関する質問には答えられません。
- 5 かい答時間は、40分間です。かい答が早く終わったら、よく見直しましょう。
- 6 かい答用紙には、「組」、「番号」、「名前」を書く所があります。まちがいのないように書きましょう。
- 7 かい答用紙の「補助票」には何も記入しないでください。

山田さんたちは、最近ニュースで見て気になっていた熱中しようについて、学級みんなに知らせるために、保健室の先生にしつ問をすることにしました。次は、【保健室の先生へのしつ問の様子】と、【しつ問メモ】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

### 【保健室の先生へのしつ問の様子】

山田さん

わたしたちは、熱中しようの予ぼうについて、学級みんなに知らせたいと思っています。そこで、今日は、熱中しようについて、三つしつ問をしたいと思います。よろしくお願いします。

保健室の先生

はい。よろしくお願いします。

山田さん

さつそくですが、熱中しようになると、どのようなことが起こりますか。

保健室の先生

はい。熱中しようになると、頭がいたくなったり、ふらふらしたりします。そして、こきゅうやみやくが速くなったり、体がしびれてきたりすることもあります。熱中しようは、気温の高い所にいることで、体温が調節できなくなり、体に熱がこもってしまうことで起きてしまいます。

山田さん

とてもこわいですね。それでは、二つ目のしつ問ですが、熱中しようは、夏の病気なのでしょうか。

保健室の先生

いいえ。そうとはかぎりません。夏でなくても、熱中しようになる人がいます。夏の暑さだけが原因ではなく、体が暑さになれていなかったり、その日の体調が悪かったりすることで、熱中しようになることがあります。

山田さん

なるほど。熱中しようは、夏の暑い日に起こる病気だと思っていました。夏以外でも起こる病気なのですね。

保健室の先生

はい。はじめは、熱中しようになっていることに気づきにくいのですが、放っておくと、命にも関わります。

山田さん

ニュースでも同じようなことが伝えられていました。ニュースでも同じようなことが伝えられていました。では、もう一つしつ問です。熱中しようをふせぐ方法について教えてください。



保健室の先生

はい。まず、こまめに水分をとることが大切です。また、外で活動をするときには、ぼうしをかぶるようにしましょう。そして、何よりも大切なのは、体調が悪いと感じたら、がまんをせず、すぐに休むことです。外ですぐすときだけではなく、部屋の中ですぐすときも、予ぼうししなければなりません。

山田さん とてもよく分かりました。熱中しようは、いつも気をつけておかないといけないのですね。今日教えてもらったことは、すぐにみんなに伝えます。

ア

ですからね。ありがとうございました。

【しつ問メモ】

しつ問	予想	結果	メモ
熱中しようになるとどのようなことが起こるか	頭がいたくなる ふらふらする	○ ○	・こきゆう みやく 速く ・体 しびれ ↓ 命 きけん
熱中しようは夏の病気が	夏の病気	△	・夏でなくてもなる 原いん① ② その日の体調の悪さ A
熱中しようをふせぐ方法は	水を飲む ぼうしをかぶる	○ ○	・体調悪い ↓ 休む

一 【保健室の先生へのしつ問の様子】で、山田さんは、くふうしてしつ問をしています。そのくふうとしてふさわしくないものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 はじめにしつ問する理由を伝えてからしつ問をしている。
- 2 分からなかった言葉の意味をたしかめるしつ問をしている。
- 3 全部でいくつしつ問をするか伝えてからしつ問をしている。
- 4 しつ問に対する答えを予想したうえでしつ問をしている。

二 山田さんは、保健室の先生にしつ問をしながら、メモを取りました。【しつ問メモ】のふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

A

に入る内容として最も

- 1 暑さになれていない
- 2 頭がいたくなる
- 3 命に関わる
- 4 水を飲まない

三 山田さんは、保健室の先生へのしつ問が終わった後、熱中しようの予ぼうについてすぐに学級の人々に知らせようと思いました。

そのとき、これまで書きためていたことわざカードの一つが思いうかび、そのことわざを使ってみました。【保健室の先生へのしつ問の様子】の  に入ることわざについて書かれたカードとして最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1 急がば回れ

(意味) 時間がかかっても、安全で着実な方法を選ぶほうがよいこと。

2 石の上にも三年

(意味) しんぼう強くやれば、よい結果がえられること。

3 ぜんは急げ

(意味) よいと思うことは、すぐに行くほうがよいこと。

4 さるも木から落ちる

(意味) あることがとくにくい人でも、失敗することがあること。

四 山田さんは、学級の人々に知らせるための話し方を考えています。次のふきだしは、〈発表のまとめの部分〉です。

山田さんは、「いつでも」の部分**を強調して話そうと**考えています。〈強調することにした理由〉の

B に入る内容を、【保健室の先生へのしつ問の様子】から言葉を取り上げて書きましょう。

〈発表のまとめの部分〉

このように、熱中しようは、いつでも起こることが考えられる病気です。水分をしつかりととり、熱中しようにならないように気をつけましょう。もし、具合が悪いと感じたら、すずしいところで休みましょう。



〈強調することにした理由〉

熱中しようは、

B

ということが最初の予想とちがったから。

五 山田さんは、【保健室の先生へのしつ問の様子】の——部の話を聞いてから、ふだんの自分のみやくの速さを

知っておくことが大切だと考え、みやくの計り方について、パソコンを使ってインターネットで調べることになりました。「みやく」をローマ字（小文字）で正しく書きましょう。



田中さんは、前から気になっていた「レジぶくろの有料化」について調べ、友達にほうこくすることにしました。次は、田中さんが書いた【ほうこくする文章】です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【ほうこくする文章】

## レジぶくろとかんきょう

去年の7月から、お店で買い物をしたときにもらうレジぶくろにお金がかかるようになりました。その理由について調べてみると、レジぶくろなどのプラスチックで作られた物が、かんきょう問題につながっていることがわかりました。ここでは、そのつながりについて調べたことをほうこくします。

### ●調べて分かったこと

#### ① プラスチックごみがふえている

プラスチックは、アかるくて強いため、ペットボトル、ストロー、レジぶくろなど、さまざまな物に使われています。とてもイ便利なものですが、そのごみがウせかいじゅうでふえています。

#### ② 生き物の住みかや命があぶない

プラスチックごみが、生き物をエ苦しめている事例があります。

その一つ目は、生き物の住みかがよごれていることです。例えば、プラスチックごみでいっぱいになった海岸があり、ごみの中で生活している生き物がいるそうです。

二つ目は、生き物の命があぶないということです。 例えば、

**A**

このように、わたしたちは、知らないところで生き物を苦しめているのです。

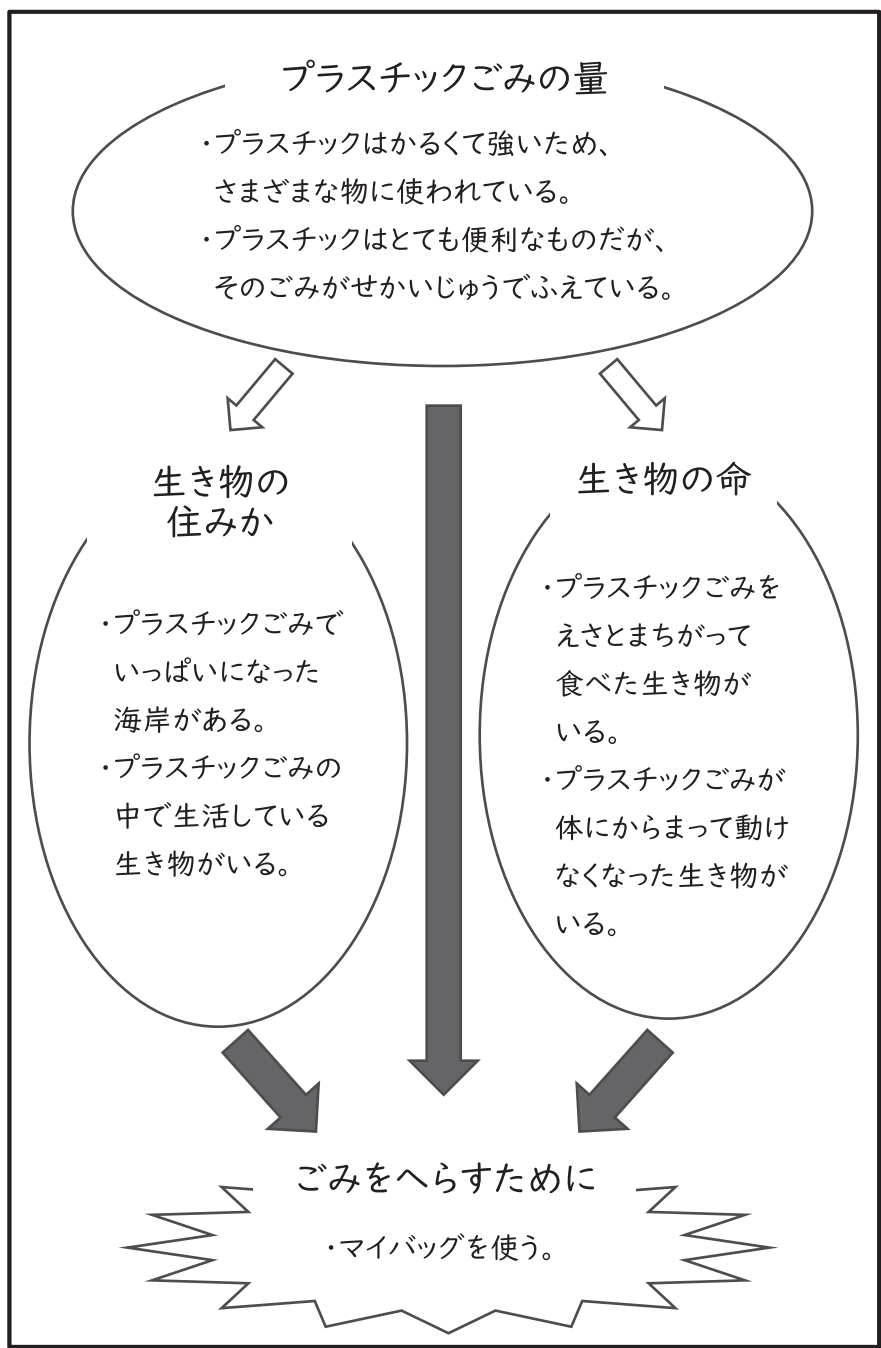
### ●調べて考えたこと

身近にあるレジぶくろが、プラスチックごみがふえていることや生き物たちの命のきけんにつながっていることがわかりました。 **B** 大事なことは、  
レジぶくろなどのプラスチックごみをへらしていくことが大事だと思います。

これからは、マイバッグを持って買い物に行くようにします。

一 田中さんは、【ほうこくする文章】の A に、調べたことをまとめて書くことにしました。次は、田中さんの【調べたこと  
のメモ】です。 A に入る内容を、あとのへじょうけんへ合わせて書きましょう。

【調べたことのメモ】



例	え	ば	、	◆					
									50字
									60字
									70字

※ 上は、下書き用なので使っても使わなくてもかまいません。  
 かい答は、かい答用紙に書きましょう。  
 ※ ◆の印から横書きで書きましょう。とちゅうで行を変えないで、  
 続けて書きましょう。

へじょうけん

- 「② 生き物の住みかや命があぶない」という小見出しに合うように、【調べたことのメモ】から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 【ほうこくする文章】にふさわしい表現で書くこと。
- 書き出しの言葉に続けて、五十字以上、七十字以内で書くこと。なお、書き出しの言葉は字数にふくむ。

二 田中さんは、自分が書いた【ほうこくする文章】を読み返しています。次の(1)から(3)の問いに答えましょう。

(1) 田中さんは、習っている漢字を使わずに、ひらがなで書いていることに気づきました。——部ア、ウのひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

プラスチックは、アかるくて強いため、ペットボトル、ストロー、レジぶくろなど、さまざまな物に使われています。

ア	く
---	---

とても便利なものですが、そのごみがウせかいじゅうでふえています。

ウ	
---	--

(2) 田中さんは、友達だけでなく、三・四年生にも読んでもらうために、漢字に読みがなを書くことにしました。——部イ、エの漢字の読みがなをひらがなで書きましょう。

とてもイ便利なものですが、そのごみがせかいじゅうでふえています。

イ	
---	--

プラスチックごみが、生き物をエ苦しめている事例があります。

エ	しめて
---	-----

(3) 田中さんは、**B**の文の……部と、——部とが、うまくつながっていないことに気がつき、この文を書き直すことにしました。文の意味が変わらないように、に続きを書きましょう。

**B** 大事なことは、レジぶくろなどのプラスチックごみをへらしていくことが大事だと思います。



大事なことは、

三 田中さんは、でき上がった文章を友達と読み合いました。読んだ後に感想を伝え合う中で、自分の文章のよいところに気づきました。田中さんの【ほうこくする文章】のよいところとしてふさわしくないものを、次の1から4までのの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 読む人に身近に感じてもらうために、自分たちの生活に関係のあることを書いている。
- 2 調べたことが分かりやすく伝わるように、例をあげて書いている。
- 3 読む人にきょうみをもってもらうために、問いの文から書き始めている。
- 4 伝えたいことがはっきり伝わるように、最後に自分の考えを書いている。

3

野田さんの学級では、斎藤隆介さいとうりゅうすけさんが書いた物語のおもしろさについて、友達としようかいし合うことになりました。野田さんは、「ソメコとオニ」という物語を選んで読みました。次の【ソメコとオニ】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【ソメコとオニ】

(斎藤隆介「ソメコとオニ」による。)





(平成四年度版 教育出版 国語 三年下 斎藤隆介 「ソメコとオニ」による。)

- 一 野田さんは、作品のおもしろさを見つけるために、物語を読み返しています。次の問いに答えましょう。
- (1) 野田さんは、——部Aの文の意味をたしかめています。この文の、①主語と②じゅつ語にあたる言葉を、次の1から5までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

1 2 3 4 5

(2) 野田さんは、——部B「はりきっていた」という言葉から、そのときのソメコの気持ちを想ってみました。その気持ちの説明として最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 おとう、おつかあとはなれたことが不安で、きんちようしている。
- 2 おとう、おつかあとはなれたことがうれしくて、元気があふれている。
- 3 おじさんと二人で遊ぶことが不安で、きんちようしている。
- 4 おじさんと二人で遊ぶことが楽しみで、元気があふれている。

二 野田さんは、「ソメコとオニ」を選んで読んだ友達と、作品のおもしろさについて話し合っています。次の【話合いの様子の一部】を読んで、あとの問いに答えましょう。

### 【話合いの様子の一部】

田中 わたしは、ソメコのせいかくがおもしろいと思ったよ。ソメコはとにかく遊ぶのが好きだよね。

松本 そうだね。オニをずっと遊びにさそっていたよね。

高橋 物語のはじめに、「ソメコは毎日たいくつしていた。」とあるけど、1の場面を読むと、ソメコと遊んでくれる人がだれもいなかったことが分かるよ。だから、ソメコはだれでもいいから遊びたかったんじゃないかな。



野田 わたしは、ソメコはかわいいもの知らずな人だと思ったよ。

田中 野田さんは、どこからそう思ったの。

野田 特に、「ア」  
「ア」  
「ア」というところからそう思ったよ。ソメコは、おじさんの正体がオニだとわかってても、なきもせず、遊びにさそっていったからね。

田中 ソメコは、かわいいもの知らずで、とにかく遊びが好きな人ということかな。

高橋 ぼくは、オニの気持ちが大きく変わるところもおもしろいと思うな。

松本 そうだね。オニははじめ、ソメコをさらって、ソメコのおとうから金のたわらをもらおうと思っていたんだよね。けれど、  
「イ」  
「イ」  
「イ」  
最後は、金のたわらをやるかわりにソメコをつれて帰ってくれと、  
ソメコのおとうにお願いするようになるよね。

野田 オニは、まさか作せんがしっぱいするなんて、思っていなかっただろうね。

（話し合いが続く）

(1) 「ア」に入る文として最もふさわしいものを、【ソメコとオニ】の中の……部①から④までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

(2) 「イ」には、オニの気持ちが大きく変わった理由が入ります。その説明として最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 ソメコのおとうが金のたわらを馬につんで岩屋の前にとどけたから
- 2 ソメコがいなくなつて、ソメコのおとうが、大さわざしてさがしていたから
- 3 ソメコの遊びの相手をさせられて、オニが夜もねられなくなったから
- 4 ソメコと遊ぶことが楽しくて、オニはそのお礼がしたかったから

これで、国語の問題は終わりです。



